



## 平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイパー

コード番号 3054 URL <http://www.hyperpc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉田 宏一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 江守 裕樹 TEL 03-6855-8180

四半期報告書提出予定日 平成27年5月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	5,414	△30.3	214	△36.3	214	△36.0	130	△34.9
26年12月期第1四半期	7,771	57.7	337	456.5	334	477.9	201	566.4

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 132百万円 (△34.3%) 26年12月期第1四半期 200百万円 (565.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	62.81	60.64
26年12月期第1四半期	97.94	94.24

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第1四半期	6,843	2,243	32.3	1,061.19
26年12月期	5,905	2,142	35.9	1,016.32

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 2,211百万円 26年12月期 2,117百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	13.50	—	18.50	32.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,200	△20.6	230	△53.8	225	△54.3	155	△48.3	74.38
通期	20,500	△4.7	400	△33.7	390	△34.4	250	△30.8	119.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期1Q	2,083,800株	26年12月期	2,083,800株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	19株	26年12月期	19株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期1Q	2,083,781株	26年12月期1Q	2,052,793株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、個人消費は力強さに欠けるものの、輸出・生産が回復基調にあり、設備投資にも回復の動きがみられ、国内景気は緩やかな回復基調を維持して推移いたしました。

当社グループが属するコンピュータ販売業界におきましては、Windows XPのサポート終了に伴う切り替え需要の反動で、国内パソコンの出荷台数は大幅に減少いたしました。

このような状況の下、当社グループは強みである在庫戦略を推進し、価格優位性を活かした在庫商品の販売に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,414,878千円（前年同四半期比30.3%減）、経常利益は214,347千円（前年同四半期比36.0%減）、四半期純利益は130,876千円（前年同四半期比34.9%減）となりました。

## ① 情報機器販売事業

Windows XPのサポート終了に伴う切り替え需要の反動により、法人向けコンピュータ市場においては、パソコンの出荷台数が減少する状況が見られました。当社グループは独自の在庫販売戦略に注力するなど、利益の確保に努めてまいりました。その結果、売上高は3,993,303千円（前年同四半期比37.3%減）、営業利益は190,892千円（前年同四半期比39.4%減）となりました。

## ② アスクルエージェント事業

既存取引先の稼働促進や新規取引の拡大が順調に推移し、売上高は1,421,574千円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益は24,000千円（前年同四半期比7.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、6,520,703千円（前連結会計年度末は5,556,314千円）となり、964,389千円増加いたしました。売掛金が増加したことが大きな要因であります。

## (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、322,769千円（前連結会計年度末は349,146千円）となり、26,376千円減少いたしました。無形固定資産が減少したことが大きな要因であります。

## (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、3,966,137千円（前連結会計年度末は3,015,333千円）となり、950,803千円増加いたしました。買掛金が増加したことが大きな要因であります。

## (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、633,980千円（前連結会計年度末は747,317千円）となり、113,337千円減少いたしました。長期借入金が増加したことが大きな要因であります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ100,545千円増加し、2,243,354千円となりました。自己資本比率は35.9%から32.3%に減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月21日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想から、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,086,451	2,084,505
受取手形及び売掛金	2,496,324	3,468,251
電子記録債権	181,555	174,435
商品	727,635	740,352
その他	69,592	60,338
貸倒引当金	△5,245	△7,180
流動資産合計	5,556,314	6,520,703
固定資産		
有形固定資産	45,084	42,844
無形固定資産	184,836	157,560
投資その他の資産		
投資有価証券	23,884	25,468
その他	167,070	169,697
貸倒引当金	△71,729	△72,800
投資その他の資産合計	119,225	122,364
固定資産合計	349,146	322,769
資産合計	5,905,460	6,843,472
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,109,195	3,091,803
短期借入金	—	150,000
1年内返済予定の長期借入金	457,608	456,608
未払法人税等	171,940	76,879
賞与引当金	38,510	29,169
その他	238,079	161,676
流動負債合計	3,015,333	3,966,137
固定負債		
長期借入金	731,003	617,601
その他	16,314	16,379
固定負債合計	747,317	633,980
負債合計	3,762,651	4,600,118

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	278,628	278,628
資本剰余金	251,677	251,677
利益剰余金	1,585,675	1,678,001
自己株式	△20	△20
株主資本合計	2,115,960	2,208,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	3,002
その他の包括利益累計額合計	1,836	3,002
新株予約権	25,011	32,065
純資産合計	2,142,808	2,243,354
負債純資産合計	5,905,460	6,843,472

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	7,771,334	5,414,878
売上原価	6,879,506	4,644,882
売上総利益	891,828	769,996
販売費及び一般管理費	554,429	555,103
営業利益	337,398	214,892
営業外収益		
受取利息	242	327
広告料収入	300	600
その他	277	1,218
営業外収益合計	819	2,145
営業外費用		
支払利息	3,015	2,679
その他	512	12
営業外費用合計	3,528	2,691
経常利益	334,690	214,347
税金等調整前四半期純利益	334,690	214,347
法人税、住民税及び事業税	130,433	74,511
法人税等調整額	3,196	8,959
法人税等合計	133,630	83,470
少数株主損益調整前四半期純利益	201,060	130,876
四半期純利益	201,060	130,876

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	201,060	130,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	1,165
その他の包括利益合計	△138	1,165
四半期包括利益	200,921	132,041
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	200,921	132,041

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,371,233	1,400,100	7,771,334	7,771,334	—	7,771,334
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,371,233	1,400,100	7,771,334	7,771,334	—	7,771,334
セグメント利益	315,099	22,299	337,398	337,398	—	337,398

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,993,303	1,421,574	5,414,878	5,414,878	—	5,414,878
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,993,303	1,421,574	5,414,878	5,414,878	—	5,414,878
セグメント利益	190,892	24,000	214,892	214,892	—	214,892

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。